

デジタルトランスフォーメーションを加速する

# 豆蔵 DX day

2019.10.25 FRI

東京コンベンションホール

イベントサイト

[https://rpa-bank.com/event/mamezou/mamezou\\_dx\\_day2019/](https://rpa-bank.com/event/mamezou/mamezou_dx_day2019/)



入場無料

## デジタルトランスフォーメーションに必要なアクションが“1日”でわかる

このたび弊社では、**10月25日(金) 東京コンベンションホール(東京スクエアガーデン5F)**にて、**豆蔵 DX day 2019**と題したセミナーを開催いたします。

昨今、技術や経済の急激な進展に対してビジネスの変革と継続を図るため、デジタル・トランスフォーメーション (DX) という、**デジタル化する社会がもたらす新たな変革**への期待が高まっています。

当セミナーでは、同分野において知見のある大学教授等の有識者や、各界を代表する企業のCDO、CIO等の要職者による講演を始めとした、**多彩なプログラム**を予定しています。

自社内でのDX推進にこれから取り組まれる方や、DXに取り組まれる中で、試行、実証段階から、なかなか次のステージに進むことができない企業の皆様方、DXを成功裏に進めて拡大を考えておられる方等、**すべての方に必見の内容**となっておりますので、何かとご多忙中とは存じますが、**ぜひご来場賜りますようご案内申し上げます。**



<http://tokyo.conventionhall.jp/index.html>

## 豆蔵 DX day 2019

日程 2019年10月25日 (金) 10:45~18:10

場所 東京コンベンションホール

住所 〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1

(東京スクエアガーデン5F

地下鉄銀座線 京橋駅直結)



主催 豆蔵Dxday実行委員会

運営委託先 (株)セグメント (RPA BANK)

	ホールA	ホールB	セミナールーム	
10:00	---開場---		<div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 10px; display: inline-block; margin-right: 5px;"></div> …基調・ゲスト講演 <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 10px; display: inline-block; margin-right: 5px; background-color: #e0e0e0;"></div> …スポンサー講演 <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 10px; display: inline-block; margin-right: 5px; background-color: #f0f0f0;"></div> …一般講演	10:00
11:00	10:45~11:40 <b>ご挨拶</b> <b>基調講演「デジタル時代に「勝ち残る」メタルワンの戦略」</b>			11:00
12:00				12:00
13:00	13:10~13:50 (A-1) 立教大学が切り拓く新しいAI・データサイエンス人材育成	13:10~13:50 (B-1) DX実現に向けた基盤づくりの取り組み事例	---開場--- 13:20	13:00
14:00	14:10~14:40 (A-2) できるDX! 誰が、どこから、何を、どう始めるか、どう続けるか	14:10~14:40 (B-2) 海外ガバナンスの現実解 勘定奉行GEに決めた理由	14:00~14:50 (S-1) (AIをテーマとした技術セッション 文書の意味・特徴量抽出と自動処理)	14:00
15:00	15:00~15:30 (A-3) DX推進時の体制構築の苦労と実践して得られた知見のご紹介	15:00~15:30 (B-3) DXセキュリティを理解して デジタル変革の実現力を磨く	15:00~15:40 (S-2) (新人研修の事例を題材としたセッション)	15:00
16:00	15:50~16:20 (A-4) ここからはじめる! AIを活用したDX時代のワークスタイル	15:50~16:20 (B-4) データ・サイエンス、その秘孔を突く	15:50~16:30 (S-3) アジャイル推進のための"超"辛口アドバイス	16:00
17:00	16:40~17:10 (A-5) インフラ企業のデジタル化推進への挑戦	16:40~17:10 (B-5) RPAだけではなく豆蔵のロボット		17:00
18:00	17:30~18:10 (A-6) 数理資本主義の時代~数学パワーが世界を変える~	17:30~18:10 (B-6) 横河電機におけるDXの取組について		18:00

基調講演	
<b>デジタル時代に「勝ち残る」メタルワンの戦略</b> <b>株式会社メタルワン 代表取締役社長執行役員 兼 CEO 岩田 修一 氏</b>	先進国の人口減少や技術革新の進展による素材置換など、大きく変化する外部環境の中でも、デジタル化の急速な発展は従来の商社機能そのものを代替する可能性すら否定できません。鉄鋼総合商社であるメタルワンが、デジタルとどう向き合いながらこの激動の時代を「勝ち抜く」のか、その戦略についてご説明致します。
<b>A-1 立教大学が切り拓く新しいAI・データサイエンス人材育成</b> 立教大学 理学部 教授 内山 泰伸 氏 来年4月に開設する立教大学大学院人工知能科学研究科は、人工知能・データサイエンス分野における革新的な研究および人工知能を用いてビジネスに新たな価値を創出できる人材の育成に取り組みます。産官学の新しいエコシステムを構築することを目指す野心的な構想であり、本講演では新研究科の全体像をご紹介します。	<b>B-1 DX実現に向けた基盤づくりの取り組み事例</b> マツダ株式会社 理事 東京本社統括 大澤 佳史 氏 CASE(Connected, Autonomous, Shared, Electric)への対応や、地球環境対策などの抜本的なビジネス変革、即ち、DX(デジタル・トランスフォーメーション)を実現するための基盤づくりの事例について、ご説明させていただきます。
<b>A-2 できるDX! 誰が、どこから、何を、どう始めるか、どう続けるか</b> 株式会社豆蔵 デジタル戦略支援事業部 執行役員 事業部長 安井 昌男、同部第三グループ グループ長 五十嵐 智幸 とかく「DX」は言葉が先行し、具体的な内容は曖昧なことが多く、プロジェクトもPoCで終わってしまう場合も多い。本セッションでは、PoCを超えたその導入・展開の具体的な「できるDX」のやり方について、RPA、AIなどの具体的な事例で解説し、併せて豆蔵のコンセプトである「DX ONE」について紹介する。	<b>B-2 海外ガバナンスの現実解 勘定奉行GEに決めた理由</b> 株式会社オービックビジネスコンサルタント SI・コンサルティングパートナー推進室 室長 森 猛 氏 大規模な上場グループ企業~中堅中小企業まで、国内で幅広く利用されている勘定奉行。この勘定奉行の機能を踏襲し、海外現地法人でも利用可能な機能を実装した「勘定奉行Global Edition」のリリースが正式に開始されました。この先行導入事例や具体的な機能をご紹介します。
<b>A-3 DX推進時の体制構築の苦労と実践して得られた知見のご紹介</b> パーソルテクノロジスタッフ株式会社 鈴木 規文 氏 エンジニア派遣サービスを提供している弊社には派遣を希望するお客様の仕事(業務)情報とエンジニアのスキルや経験に関する情報資産があり、そのデータを活用するためAIを使ったマッチングを試みました。DXを推進時に自社内だけでは賅えなかった体制をどう構築したのか、また実施して得られた知見をご紹介します。	<b>B-3 DXセキュリティを理解してデジタル変革の実現力を磨く</b> 株式会社豆蔵 デジタル戦略支援事業部 第一グループ人材育成担当グループ長 星 智恵 企業の様々な分野でDXの推進による新たな価値創造への取り組みが急速に進んでいる。しかし、失敗を恐れずスピード感を持ち試行を繰り返すというDXスタイルにおいても、デジタルリスクへの取り組みが必要不可欠である。本講演では、DX時代を生き抜くDXセキュリティへの対応力について紹介する。
<b>A-4 ここからはじめる! AIを活用したDX時代のワークスタイル</b> 株式会社豆蔵 デジタル戦略支援事業部 第四グループ グループ長 中山 尚子 デジタルテクノロジーはさまざまなビジネスシーンで活用されつつあります。あなたと会社の仕事の仕方、人、ロボット、データがシームレスにつながることで変わっていくはず。DX時代の新しいワークスタイルについて、鍵となる「デジタル秘書」をAI、チャット、情報活用HUBの観点から考えてみます。	<b>B-4 データ・サイエンス、その秘孔を突く</b> 株式会社 豆蔵 最高科学技術顧問 国立大学法人九州大学 名誉教授村上 和彰、株式会社豆蔵 デジタル戦略支援事業部 石川 真之介 松永 和成 ビジネスの現場ではどのようにデータを用いたサイエンスが行われているのか?現状とその課題について、豆蔵最高科学技術顧問である村上和彰九州大学名誉教授と、宇宙物理学を専攻していた豆蔵データサイエンティスト2名が、対談形式で議論していきます。
<b>A-5 インフラ企業のデジタル化推進への挑戦</b> 株式会社 日本取引所グループ IT企画部 企画統括役 山藤 敦史 氏 関日本取引所グループは、日本の金融証券市場というミッションクリティカルなシステム運営の責任を持つながら、社会のデジタル化への対応力をこれまで以上に求められています。安定と変化の両立、注目する技術トレンド、社内推進体制の構築、人材育成といったテーマについて、考え方や悩みを共有し議論させていただきます。	<b>B-5 RPAだけではなく豆蔵のロボット</b> 株式会社豆蔵 技術コンサルティング事業部 第一コンサルティング部 大國 征司 豆蔵はRPAだけでなく、産業用ロボットの開発も手掛けております。豆蔵の強みであるソフトウェア工学にロボット工学を融合させて自社開発した産業用ロボットシステムのご紹介と、産業用ロボットの現在と未来についてお話をさせていただきます。
<b>A-6 数理資本主義の時代~数学パワーが世界を変える~</b> 経済産業省 製造産業局総務課参事官 中野 剛志 氏 産業界において数学のニーズが高まっている現状を受け、文部科学省・経済産業省の連携の下、「理数系人材の産業界での活躍に向けた意見交換会」を開催し、報告書『数理資本主義の時代』をとりまとめた。本講演では、とりまとめるにあたっての問題意識や今後の方向性等について紹介する。	<b>B-6 横河電機におけるDXの取組について</b> 横河電機株式会社 執行役員 デジタル戦略本部長(CIO) 兼 デジタルエンタープライズ事業本部長 DXプラットフォームセンター長 船生 幸宏 氏 横河電機として、すべてのワークプロセスがデジタル化された「Digital Enterprise」企業になるべく、DXへの取組を加速している所です。当講演では、DXに対する横河電機のアプローチ・最近の取組状況とそれらを支えるIT部門の改革に関してご説明させていただきます。

## セミナールーム 豆蔵 技術セッション

<b>S-1</b> (AIをテーマとした技術セッション 文書の意味・特徴量抽出と自動処理) 株式会社豆蔵 最高科学技術顧問 九州大学名誉教授 村上和彰	<b>S-2</b> (新人研修の事例を題材としたセッション) 株式会社豆蔵 技術コンサルティング事業部 シニアコンサルタント 山岡 敏夫	<b>S-3</b> アジャイル推進のための"超"辛口アドバイス 株式会社豆蔵 技術コンサルティング事業部 シニアコンサルタント 中佐藤 麻記子 DX推進と同時にアジャイル開発を導入しようとして、それがうまくいかないことがよくあります。当講演では、そんな現場で見聞きした様々な発言を取り上げ、それに対して考察をし(と一言を述べ)、アドバイス(ただし超辛口)をさしあげます。 ※ 当講演はAgile Japan 2019で行った講演と内容です。
--	---	---